



市政に対する一般質問

令和2年9月1日作成

(発言順序は抽せんによる)

発 言 日	発言 順序	発 言 者	質問の要旨 掲載ページ
9 月 1 5 日 (火)	1	齋 藤 昌 司	1
	2	石 川 誠 司	1
	3	湯 谷 百合子	1
	4	福 田 聖 次	2～3
	5	関 根 香 織	4
	6	山 田 慎太郎	4
9 月 1 6 日 (水)	7	北 角 嘉 幸	5
	8	木佐木 照 男	6
	9	鈴 木 貴美子	6
	10	近 藤 純 枝	7
	11	高 橋 健一郎	7
	12	菊 池 義 人	8
9 月 1 7 日 (木)	13	秦 邦 雄	9
	14	山 田 孝 夫	9
	15	榎 本 菜 保	10
	16	栗 原 勇	11
	17	森 伊久磨	11

発言日 9月15日(火)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
1	齋藤昌司 (はすだ政和会)	1 市民体育館 パルシー中長期保全計画について (1) 早期対応項目の進捗は。 (ア) 雨漏りが激しくなっているが大丈夫か。 (イ) 水銀電球製造打ち切りによる影響が考えられ、LED化を急ぐ必要があると思うが検討したか。 (2) 修繕等の計画は、10年間の中で順次対応するとのことであるが進捗状況は。 2 市民体育館パルシーサブアリーナ建設について (1) 建設に係る業務委託の調査結果の内容は。 (2) 調査結果の内容に対する計画立案はしたか。 (3) 駐車場対策については、どのように考えているか。	市長 教育長 担当部長 市長 教育長 担当部長
2	石川誠司 (はすだ政和会)	1 市道1472号線の整備進捗状況とバス路線延伸について (1) 現状 (2) 課題 2 蓮田市建築物耐震改修について (1) 概要 (2) 経緯 (3) 課題 (4) 今後 3 警察署誘致について (1) 取組状況 (2) 課題	市長 担当部長 市長 担当部長 市長 担当部長
3	湯谷百合子 (初心の会)	1 「広報はすだ」の全戸配布について (1) 「蓮田市広報発行規則」にのっとり、1世帯に1部配布するための検討状況について (ア) 全戸配布の目標年度は。 (イ) 配布の方法は。 (ウ) 全戸配布に向け、問題となっていることは。 2 敬老会について (1) 今年度の地域敬老会の中止について (ア) 中止が決定した経緯は。 (イ) 代替え事業の検討は行ったか。 (2) 地域敬老会の見直しについて (ア) 見直しの予定はあるか。 (イ) 見直しの際、敬老会対象者を含め、広く市民から意見を求めることをすべきでは。 3 小中学校給食費の徴収について (1) 新型コロナウイルス感染症予防の観点からの、徴収方法について (ア) 1学期の徴収方法は。 (イ) 2学期以降の徴収方法は。 (ウ) 教育委員会の指導は。 (2) 令和元年7月31日、文部科学省「学校給食費等の徴収に関する公会計化等の推進について」(通知) (ア) 市の給食費徴収公会計化の進捗状況は。	市長 担当部長 市長 担当部長 教育長 担当部長

発言日 9月15日(火)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
4	福 田 聖 次 (初心の会)	1 蓮田市「新型コロナウイルス等感染症を踏まえた避難所 開設への対応方針」(令和2年5月21日)等について (1) 「避難所スペース及び新たな避難所の確保」との記載 について、確保の状況は。 (2) 「十分な居住スペース及び社会的距離の確保」との記 載について (ア) 段ボールベッド等による雑魚寝回避が必要不可欠だ が、平成28年11月には、埼玉県と東日本段ボール工業 組合が協定を締結し、被災自治体への段ボール製品供 給体制が整えられている事に関し、蓮田市との連携・ 供給体制の状況は。 (イ) 草加市は今年6月に独自に段ボールメーカーと協定 締結している。蓮田市の場合、昨年の台風19号で多く の避難者が発生したが、県に段ボールベッドの供給を 要請したとしても受給までに3日かかるので、国から のプッシュ型支援を受けた時点で既に全ての避難所が 閉鎖しており、供給の対象とはならなかったのでコロ ナ禍においては緊急性を要することから、専決処分 にて草加市のように市内または近隣の段ボール業者や宅 配業者・ホームセンター等と協定を結び段ボールベッ ドの調達体制を整えたり、あらかじめ調達すべきでは ないか。また、広報はすだ8月号の(災害に備えて) 特集にも見当たらなかったが、市の見解は。 (3) 本件と対となる「避難所運営マニュアル」は平成27年 策定のみで、新型コロナ禍が反映されていないので 台風シーズンに備え早急な改定が必要と思われるが、 その考えはあるか。	市長 副市長 担当部長
	～ 続 く ～	2 議案第68号について (1) 第4条債務負担行為の追加のうちデータベースソフト ウェア等借上料について、買い上げではなく借り上げで 調達することの利点は。	市長 副市長 担当部長

発言日 9月 15日 (火)

発言順序 1番 ~ 6番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>～ 続 き ～</p>	<p>3 入札について</p> <p>(1) 入札参加資格要件の設定理由について</p> <p>(ア) これまで例えば黒浜中学校校舎長寿命化工事入札等において入札参加資格要件の設定理由は非公開との答弁があったが、公開すると何が問題で誰に不利益か。</p> <p>(イ) 入札参加資格要件の設定において談合がしにくいと思われるさいたま市を入れない理由は「市内業者の育成に配慮するとともに工事施工能力や工事成績を総合的に勘案し決定した」とし、「育成に配慮」とは「競争性等の確保を前提とした市内業者の受注機会の確保」との答弁であったが、これを論理的に考えれば黒浜中学校校舎長寿命化工事入札の電気設備工事はさいたま市を含んでいたの、電気設備業者については「育成に配慮」しないということになる。何故市内の建設業者の育成には配慮するが電気設備業者の育成には配慮しないのか理由を問う。</p> <p>(2) 一般競争入札における入札参加資格要件の選定理由が非公開であることについて。</p> <p>(ア) 審議委員の構成は職員のみか。</p> <p>(イ) 入札参加資格要件の選定理由が非公開の理由は「審議委員の率直な意見交換、審議会の意思決定の中立性を確保するため」との答弁があったが、何故選定理由を公開すると審議委員の率直な意見交換、審議会の意思決定の中立性を確保出来なくなるのか。</p> <p>(3) 「蓮田市には談合を疑う定量的指標は無く、新聞等の報道や通報などにより談合情報を把握した場合には対応方法が規定されている。」との答弁があったことについて</p> <p>(ア) 100%の落札でも談合や予定価格漏えいを疑わないとは蓮田市には談合が無いとの前提で成り立つ論理だが、一方で外部からの指摘があれば対応するという事は談合がありうる前提であり論理破綻している。これは他から指摘されない限り市は談合を摘発しないので、自己責任で談合せよと受け取られかねないが、いつからこのような内規を定めたのか具体的時期は。</p> <p>(イ) 何故蓮田市は、外から指摘されない限り談合を疑わないのかその理由は。</p> <p>(ウ) 談合情報を把握した場合の対応方法の規定とは。</p>	<p>市長 副市長 担当部長</p>
		<p>4 消防救急デジタル無線談合に伴う損害賠償請求事件について</p> <p>(1) 裁判の経緯は全て情報開示されるか。</p> <p>(2) 情報開示できない情報があるとすればその理由は何か。</p>	<p>市長 副市長 消防長</p>

発言日 9月 15日 (火)

発言順序 1番 ~ 6番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
5	関 根 香 織 (はすだ政和会)	1 利用者目線の公園整備と活用方法 (1) 既存公園の整備方針 (ア) 公園のトイレ整備 (イ) 安全基準に適合した遊具の更新 (ウ) 水遊びできる公園 (エ) 元荒川河川敷公園 (2) 管理・活用の方法 (ア) Park-PFIの活用 (イ) プレーパークの開設	市長 副市長 担当部長
		2 魅力あふれる蓮田駅前整備 (1) まちなかウォークラブル推進プログラムの活用 (ア) 社会資本整備総合交付金事業制度の変遷と今後の活用 (イ) 蓮田駅西口通線 (ウ) 中央公民館駐車場の整備 (エ) 市内事業者への周知 (2) 蓮田駅東口黒浜線の交通渋滞 (3) 踏切周辺の整備 (ア) 岩槻第一踏切と県道蓮田鴻巣線 (イ) 旧菖蒲街道踏切と市道7号線 (4) 将来的な西口駅前の展望 (ア) ブレックス蓮田 (イ) JRとの連携	市長 副市長 担当部長
6	山 田 慎 太 郎 (はすだ政和会)	1 蓮田市消防本部感染症対策に関して (1) 救急隊員の新型コロナウイルス感染症に対する対策状況について (ア) 近隣市町村と県内の状況 (イ) コロナ禍における出動数の推移 (ウ) 救急隊員の出動の際の感染症対策 (エ) コロナ禍の長期化を見据えた課題	市長 消防長
		2 市内商工業者救済支援に関して (1) 新型コロナウイルス感染症に対する対策状況について (ア) 小規模事業者等支援金の状況 (イ) 市内事業者向け家賃保証 (ウ) 市内事業者支援策 (エ) 今後の支援策 (オ) 相談窓口の開設など	市長 担当部長
		3 令和3年度予算編成に関して (1) コロナ禍を受けての現状 (2) 予算編成に向けての予定 (3) 予算編成についての課題 (4) 財源確保の必要性	市長 担当部長

発言日 9月16日(水)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
7	北 角 嘉 幸 (新栄会)	<p>1 地域公共交通網の維持と整備</p> <p>(1) 事業者について</p> <p>(ア) コロナの影響はどうか。事業者へのヒアリングはしたか。</p> <p>(イ) 事業の採算がとれない場合、どうするのか。</p> <p>(ウ) 今回の補正予算で対策は十分か。</p> <p>(エ) 今後具体的にどう対策していくのか。</p> <p>(2) 地域公共交通網の計画について</p> <p>(ア) 国の方針はどうか。また蓮田市の現況はどうか。</p> <p>(イ) 今後どう対応していくのか。</p> <p>2 治水対策の進捗状況</p> <p>(1) 市内各地の浸水地域について、私が昨年指摘した以降どのような対策を取ってきたか。</p> <p>(ア) 西城・西新宿</p> <p>(イ) 緑町</p> <p>(ウ) 浮張</p> <p>(エ) その他の地域</p> <p>(2) 今後の見通しはどうか。</p> <p>3 職員の不適切言動についてのその後の対応</p> <p>(1) 昨年指摘した職員の不適切言動についてその後どう対応したのか。市民に謝罪したか。</p> <p>4 蓮田市活性化のための開発について</p> <p>(1) 新S Aを利用した川島地区の開発</p> <p>(2) 久喜市などと連携した高虫地区の開発</p> <p>(3) 北部道路を目玉とする貝塚・根金地区の開発</p> <p>(4) 黒浜沼・日野手緑地など自然を利活用した開発</p> <p>5 西口再開発について</p> <p>(1) 再開発ビル敷地買収額(補償額)と現在の状況</p> <p>(ア) 買収額(補償額)は概ねいくらか。</p> <p>(イ) 東急不動産に譲渡する前の評価額はいくらか。</p> <p>(ウ) 東急不動産に譲渡した額はいくらか。</p> <p>(エ) どうして市の土地を安く売ったのか。</p> <p>(オ) 近隣の公的評価(地価公示など)とのバランスはどうか。</p> <p>(2) 再開発ビルの評価とその処分について</p> <p>(ア) 保留床の評価額と処分先及び処分量(見込み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マンション部分 ・ テナント部分 <p>(イ) 権利床の評価額とその利用について</p> <p>(3) 最後に1人残った地権者への対応</p> <p>(ア) 地権者が2割安くフロアを入手できる点を会議で指摘された時に、市と地権者全員同意という理由で認められたことは、利益供与にあたらないか。</p> <p>(イ) 地権者への補償などで利益供与されていることはないか。</p> <p>(4) 部長答弁の整合性</p>	<p>市長 副市長 担当部長</p> <p>市長 副市長 担当部長</p> <p>市長</p> <p>市長 副市長 担当部長</p> <p>市長 副市長 担当部長</p>

発言日 9月16日(水)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
8	木佐木 照 男 (新栄会)	1 山ノ神沼周辺地域の環境整備について (1) 利用保全整備の対策について (ア) 遊歩道の整備は。 (イ) 水質の改善は。 (ウ) 水生植物の保全は。 (エ) 休憩施設の整備は。	市長 担当部長
		2 環境対策の推進について (1) 温暖化防止の取り組みは。 (2) バイオマスタウンの推進状況は。 (3) 学校における環境教育実施状況は。 (4) ごみの3Rの推進対策について (ア) 廃棄物の発生抑制対策は。 (イ) 再生利用対策は。 (ウ) 再資源化対策は。	市長 教育長 担当部長
9	鈴木 貴美子 (無会派)	1 防災・減災対策について (1) 防災情報の周知 (ア) 現状 (イ) 課題 (ウ) 情報入手が困難な方へ防災ラジオの早期導入や、防災放送確認ダイヤルをフリーダイヤルにして、市民への情報周知と利便性向上につなげるのはいかがか。 (2) コロナ禍における防災訓練等の今後の予定は。 (3) マイ・タイムラインの作成やハザードマップの活用等を動画にして、防災意識の向上につなげるのはいかがか。 (4) 防災備蓄品に乳児用液体ミルクを追加し、ローリングストック等により有効活用するのはいかがか。 (5) 災害対応のピクトグラムを消防車等に導入するのはいかがか。	市長 担当部長 消防長
		2 コロナ禍における介護予防について (1) 現状 (2) 課題 (3) 今後の取り組み (4) 日常生活で実践できる冊子を作成するのはいかがか。	市長 担当部長
		3 保育所の入所選考について (1) 現状 (2) 課題 (3) AIを活用した入所選考システムを導入するのはいかがか。	市長 担当部長

発言日 9月16日(水)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
10	近藤純枝 (はすだ政和会)	1 蓮田市の安全な通学路について (1) 黒浜北小学校及び黒浜西中学校通学路について (ア) 現在の状況について ・ 市道24号線で登下校時の交通事故の危険性に関する認識は。 (イ) 登下校時の安全対策は。 (2) 西城沼公園付近の通学路について (ア) 西城沼公園用地に接していない市道24号線の整備幅または歩道確保の計画は。 (イ) 隣接する西城沼公園用地を遊歩道と歩道を兼ねた歩道整備は出来ないか。	市長 教育長 担当部長
		2 新蓮田スマートICと周辺開発について (1) 新蓮田スマートICの利用促進について (ア) 新蓮田スマートICの動線は。 (イ) 市民周知及び利用促進はどのように行うのか。 (2) 新蓮田スマートIC周辺の土地利用について (ア) 開通による周辺の農地への影響は。 (イ) その影響によりどのような土地利用が図られるか。 (ウ) 将来この地域の活用はどのように考えているか。	市長 担当部長
11	高橋健一郎 (公明党)	1 環境学習館二期工事について (1) 完成予定は。 (2) 用地取得の進捗状況は。 (3) 施設の概要は。	市長 担当部長
		2 藤ノ木地内、黒浜緑地について (1) 緑地帯の管理の現状は。 (2) 緑地帯の巨木伐採予定は。	市長 担当部長
		3 黒浜地域の新設道路について (1) 蓮田駅東口黒浜線延伸の進捗状況は。 (2) 東埼玉病院敷地内での市道1472号線整備の進捗状況は。	市長 担当部長

発言日 9月16日(水)

発言順序 7番～12番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
12	菊 池 義 人 (市民クラブ)	1 蓮田市水道事業について (1) 漏水調査について (ア) 漏水の現状は。 (イ) 課題は。 (ウ) 今後の予定は。 (2) 管路等の更新及び給水台帳の整備について (ア) 現状は。 (イ) 課題は。 (ウ) 今後の予定は。 (3) 水道工事入札について (ア) 発注案件件数及び発注合計金額は。 (イ) 市内事業者への発注件数及び金額は。 (ウ) 課題は。	市長 担当部長
		2 小・中学校大規模改修事業及びトイレ改修について (1) 黒浜中学校大規模改修事業について (ア) 進捗状況は。 (イ) 課題は。 (ウ) 今後の予定は。 (2) 長寿命化計画策定事業について (ア) 現状は。 (イ) 課題は。 (3) 小・中学校トイレ改修について (ア) 今年度の状況は。 (イ) 今後の予定は。	市長 教育長 担当部長
		3 生活道路及び幹線道路の改修・維持管理について (1) 下蓮田地区の道路について (ア) 市道1931号線湧き水への対応 (イ) 市道11号線の現状及び今後の予定は。 (ウ) 市道966号線と市道968号線の舗装について現状と今後の予定は。 (エ) 市道959号線の現状と今後の予定は。 (オ) 市道9号線のセンターライン、外側線についての蓮田市の認識は。 (2) 市道453号線について (ア) 現状は。 (イ) 今後の維持管理についての考え	市長 担当部長

発言日 9月17日(木)

発言順序 13番～17番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
13	秦 邦 雄 (市民クラブ)	1 JR蓮田駅等の利便性の向上について (ア) 下りホーム直結の簡易改札の設置 (イ) 交渉経過 (ウ) 市の取り組み (エ) 蓮田駅近くの踏切の利便性・安全性の向上 (ア) 踏切の遮断時間の短縮 (イ) 第一岩槻踏切の拡幅化の検討状況	市長 担当部長
		2 防災対策について (1) 昨年秋以降における防災対策の進展 (2) 防災情報の的確な周知 (3) 避難行動要支援者に関する個別計画の策定 (ア) 対象者数の推移 (イ) 現在の推進体制と進捗状況 (ウ) 今後の進め方 (エ) 危機管理課の組織・体制の強化 (ア) 現在の体制と所管業務 (イ) 今後予想される新たな業務 (ウ) 組織・体制の強化についての考え	市長 副市長 担当部長
		3 小規模事業者等支援給付金事業について (1) 対象者拡大分と家賃支援給付金分 (ア) 対象者拡大の必要性 (イ) 家賃支援給付金の給付基準 (ウ) 予算と事業計画 (エ) 施策の平等性 (2) 施策の妥当性 (ア) 市民の理解 (イ) 施策決定の透明性	市長 副市長 担当部長
14	山 田 孝 夫 (公明党)	1 コロナ禍での避難所について (1) 避難所の開設について (ア) 現状と課題は。 (イ) 避難所開設キットの準備状況は。 (ウ) 要支援者・障がい者への配慮は。 (2) 避難所の運営について (ア) 避難所運営訓練の現状と課題は。 (イ) 職員の派遣体制は。 (3) 学校体育館へのエアコン設置の考えは。	市長 教育長 担当部長
		2 コロナ禍での図書館について (1) コロナ禍での図書館利用状況について (ア) 来館者数は。 (イ) 貸出図書数は。 (2) 電子図書館構想について (ア) 電子図書館の有用性に対する認識は。 (イ) 近隣市町の電子図書館の状況は。 (ウ) 電子図書館のメリットは。 (エ) GIGAスクール構想の小中学生のタブレットへの対応は可能か。	市長 教育長 担当部長
		3 交通安全計画について (1) 未就学児の交通安全緊急対策について (ア) 進捗状況と今後の予定は。 (イ) キッズゾーン創設の予定は。 (2) 通学路の安全対策の現状について (3) 第7次蓮田市交通安全計画について (ア) 現状は。 (イ) 第8次蓮田市交通安全計画への課題は。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月 17日 (木)

発言順序 13番 ~ 17番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
15	榎 本 菜 保 (日本共産党)	1 社会保障としての国保を守るために (1) 国保の現状と問題点について (ア) 国保法による国保の目的とその意義 (イ) 法定軽減世帯数と加入世帯数における比率 (7・5・2割それぞれ) (ウ) 所得別滞納世帯数と全滞納世帯数における比率 ・ 100万円未満 ・ 100～300万円未満 ・ 300万円以上 (2) 埼玉県国民健康保険運営方針 (第2期) 【案】について (ア) 県国保運営推進会議のワーキンググループへの参加状況 (イ) 県の運営方針【案】に対する市の意見 (ウ) 市の国保運営協議会への諮問と、議会への説明について (期日・内容等) (3) 蓮田市国保財政調整基金とその活用について (ア) 財政調整基金の残高推移と現残高、当年度末残高見込み (イ) 今後の国保事業納付金額と加入者の負担についての市の予測 (ウ) 今後の基金活用計画	市長 担当部長
		2 疎開保育園の史実を後世に伝え、誇りあるふるさとづくりを (1) 日本初の疎開保育園という史実について (ア) 市としての受け止め (イ) 市政でどう活かしてきたか (2) 市民や地域と協働した今後の展望の可能性 (ア) 平和行政の推進政策として (イ) 地域に根差した歴史・文化の継承と活用政策として (ウ) 保育士、学童保育所指導員等の研修の充実事業として (エ) 開かれた学校づくり事業の一環として (オ) 地域資源の活用施策として (蓮田ブランド、特産品振興) (カ) シティセールスの推進事業として	市長 教育長 担当部長
		3 子ども一人一人を大切にす、感染症にも強い少人数学級を (1) 市の少人数学級の取り組みについて (ア) 目的 (イ) 現状と成果 (ウ) 課題 (2) 今後の展望	市長 教育長 担当部長

発言日 9月17日(木)

発言順序 13番～17番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
16	栗原 勇 (日本共産党)	1 希望をもって生きるための生活保護 (1) 生活保護の法的根拠 (2) 生活保護申請をためらわず (ア) 先ず申請を受けるべきでは。 (イ) 厚労省の要件緩和通知 (ウ) 生活保護に対するバッシングや国民感情 (エ) 生命保険・学資保険・自動車の保有 (オ) 扶養関係の照会 (カ) 自宅の保有 (キ) ケースワーカーと共に	市長 担当部長
		2 新型コロナウイルス感染拡大を抑え込むために (1) 感染震源地に対するPCR検査を幅広く (ア) 医療、介護、障害者福祉、保育、学校等の検査 (イ) 蓮田市医師会との連携 (2) 感染者移送用車両の活用 (3) 医療、介護、障害者福祉、公共施設等のニーズに応じた支援	市長 担当部長
		3 空家対策 (1) 空家問題解決のために (ア) 現状と課題 (イ) 対策 (ウ) 「空家等対策計画」の策定	市長 担当部長
17	森 伊久磨 (蓮田志士の会)	1 122号バイパス(閩戸・根金エリア)の沿道への事業者立地促進について (1) 近年の事業者施設の立地実績と今後予定されている事業者施設の規模について (2) 事業者誘致への具体的な取り組みについて (3) 沿道サービスゾーンとして位置付けている閩戸エリアの現況とその対策及び考えについて	市長 担当部長
		2 蓮田駅西口駐輪場脇の市有地について (1) 98㎡のうち58㎡の取得となった経緯について (2) 今後の利用予定と西口旧駅舎との一体整備、JRとの交渉状況及び予定について	市長 担当部長
		3 蓮田駅東口周辺地区地区計画について (1) 今後の整備計画について (ア) A地区(特にポケットパーク予定地周辺のエリア)の計画、整備手法、地権者数、面積、目標年度等について (イ) 区画道路1号及び7号の整備について (ウ) 地区計画で開発の制限は十分か。	市長 担当部長
		4 消防本部および消防団の水難救助体制の強化について (1) 過去5年の市内における水難事案の発生件数、その内容及び対応について (2) 消防本部および消防団の水難救助器具の配備状況および訓練状況について (3) 水難救助有資格者の現況と今後の予定について (4) 水難救助体制の強化についての考え	市長 消防長
		5 資金調達と資金運用について (1) 一般会計上の資金運用先と運用残高、平均利回りと運用成果について (2) 水道事業会計上の資金運用先と運用残高、平均利回り と運用成果について (3) 資金調達と資金運用の最適化について	市長 会計管理者 担当部長